

朝刊 2面

刈谷ホームニュース

愛教大附属 図書館が リニューアル

中学校の教室を再現した模擬授業ルーム、大学の特色や研究成果を紹介するギャラリーを新設。学生の自由で実践的な学びを支援する。3階は静かな環境を整備。サイレントルームや自習エリアを設けた。

愛教大附属図書館の改修竣工記念式典が10月24日(土)にあり、関係者らがテープカットするなどして祝った。

老朽化などを理由に、3階建ての同館内に、3階建ての同館内
部を中心に改修した。
1階は書庫。2階はグループ学修エリアをメインにグループで話し合いながら学べるティスカッションテーブルなどを置いたほか、小
中学校の教室を再現した模擬授業ルーム、大学の特色や研究成果を紹介するギャラリーを新設。学生の自由で実践的な学びを支援する。3階は静かな環境を整備。サイレントルームや自習エリアを設けた。

記念式典で後藤ひとみ学長は「近代的な授業が望まれる中、教員を養成する大学も近代化を図るべきだ」という声があり、皆さまの支援のもとに完成にたどりついた」とあいさつ。図書館の愛称が「愛ぶらり」(同大4年、本郷徹真さんが命名)に決まったことも発表された。図書館は一般の人も利用できる。

平成 29年 11月 4日 (土)